

# Ts



UDIO KFC

UZU COMICS



それが届いたのは  
伊織ちゃんが失踪してから  
一ヶ月が過ぎた頃だった



差出人のない  
封筒に  
見覚えのある筆跡で  
『瀬戸くんへ』と  
書かれていた

開けるのももどかしく  
包み紙を破ると  
入っていたのは  
DVD一枚きりだった



ケースには『BS』と  
走り書きされていた  
ともかく再生してみると  
そこに映っていたのは――



僕が見たものは  
見も知らぬ男と  
睦み合う  
伊織ちゃんの  
あられもない姿だった……

たのしみ……  
……

……





伊織ちゃんだけじゃない

アメリカにいるはずの  
いつきも……

あ

あ

あ

あ

あ

あ

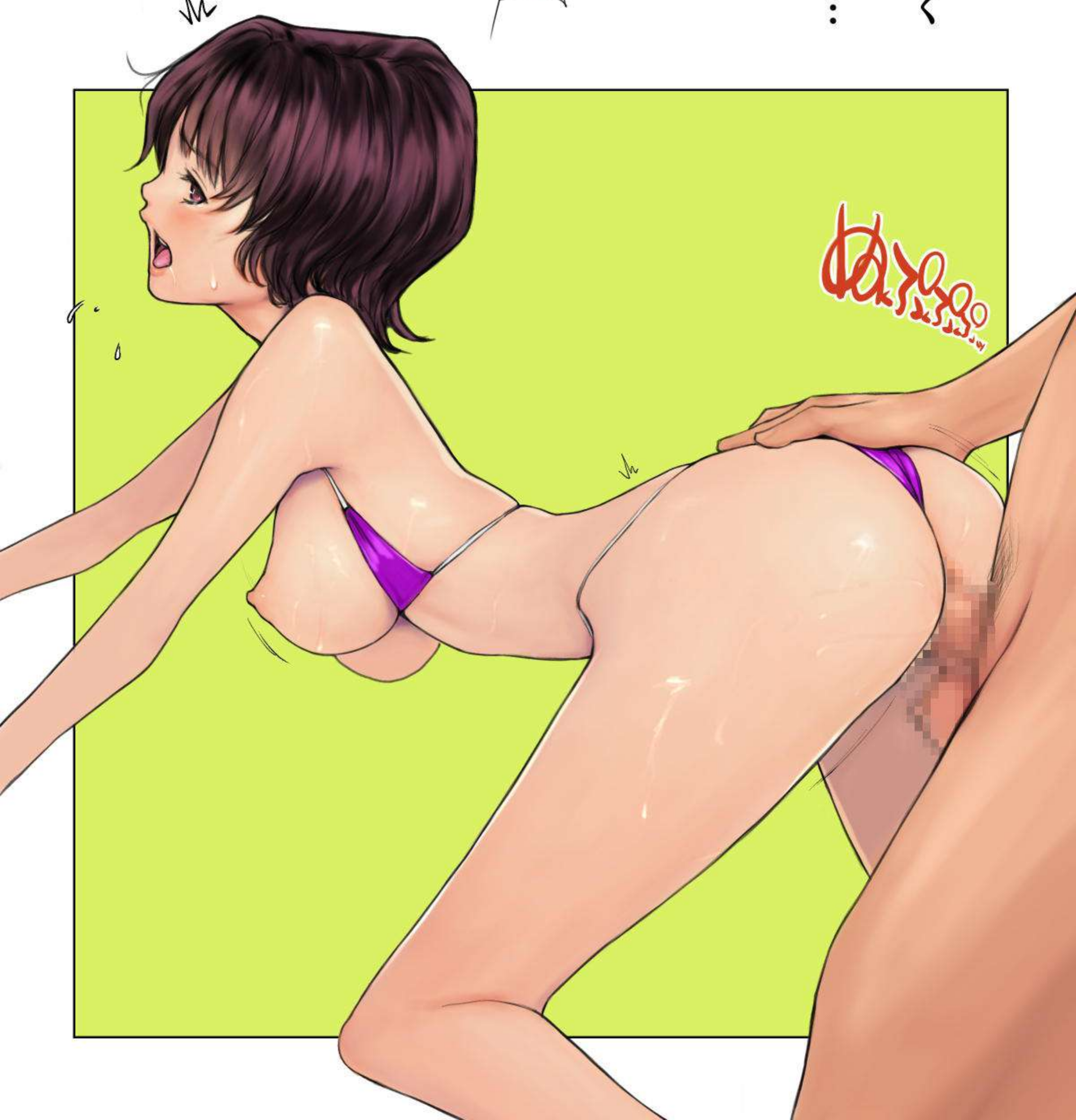




連絡が取れなく  
なっていた  
泉ちゃんも……

お……

1510……



あきあき  
あきあき



田舎に帰ったはずの  
麻生さんまで……

あー

あー

あー

あー

あー





僕の恋した  
女の子たちが……



僕ではない  
誰かに抱かれて  
嬌声をあげていた……

あーっ

うわっ

あーっ

うわっ

あーっ

うわっ

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい





休ム人  
クエイクマニニ

クエイクマニニ

クエイクマニニ

オムニ  
クエイクマニニ

クエイクマニニ

クエイクマニニ

クエイクマニニ

クエイクマニニ

彼女たちはまるで  
性の奴隷のように  
扱われていた



「ほら、カメラの向こうの  
瀬戸くんに挨拶してやれよっ」

「いいやあっ……」

「お願いっ  
見ないで……っ」



















アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



「瀬戸くん、

私たちご主人様に  
毎日たくさんオマンコ  
してもらってるの」

「今すっごく

幸せよ

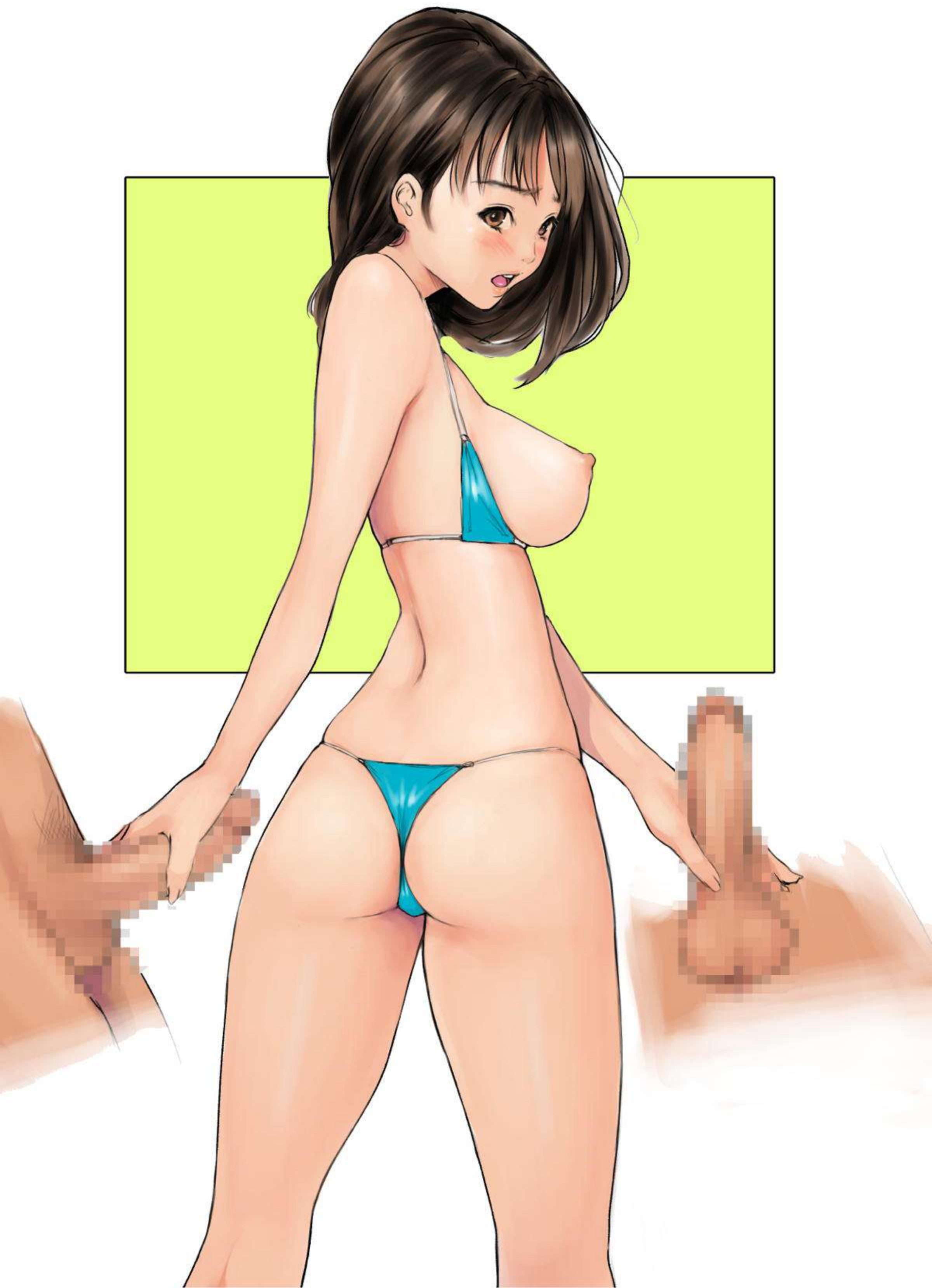
だから……」

「瀬戸くんは

他の女の子を見つけて  
幸せになってね♥」



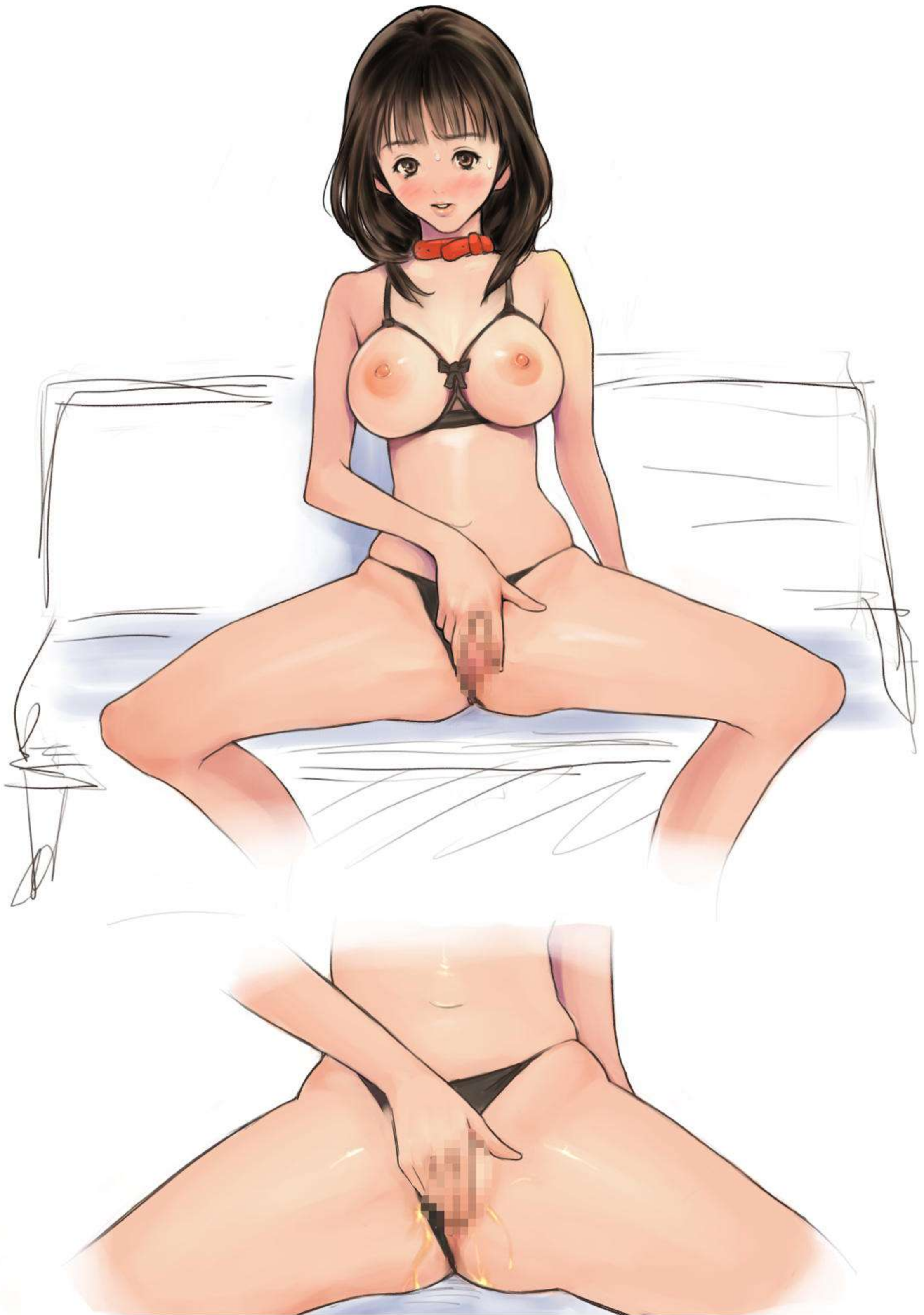




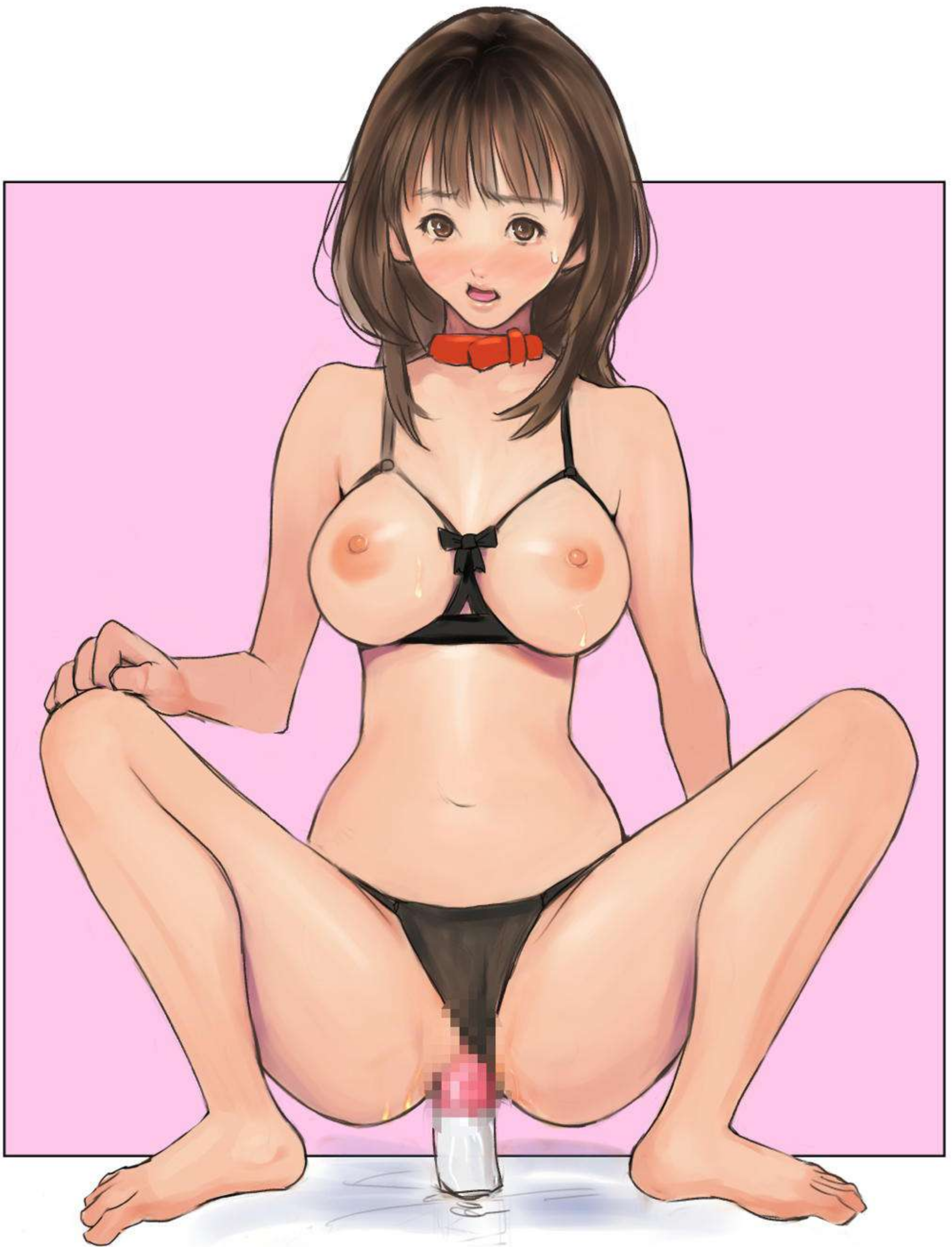




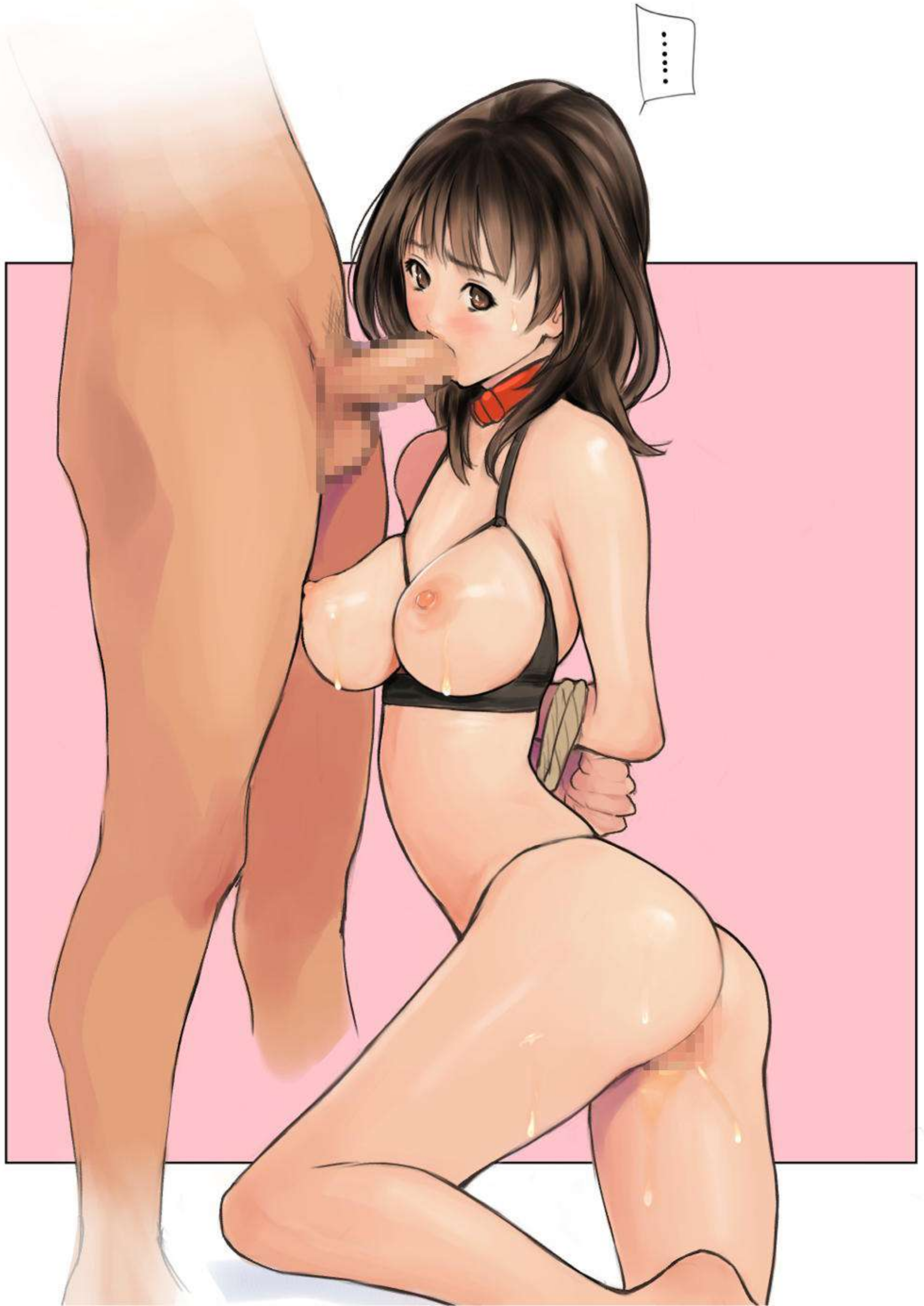














「へっ  
こんなグチョグチョに  
濡らしやがって……  
挿れて欲しいんだろ  
伊織っ」

くっくっ  
くっくっ

「よーしよし  
だいぶ素直になったな♡」

今挿れてやっからな……」





「オラッ  
くらえっ！」

オラッ

くらえっ

ゆめみ





「イクぞっ伊織っ  
一緒にイケよっ……!!」



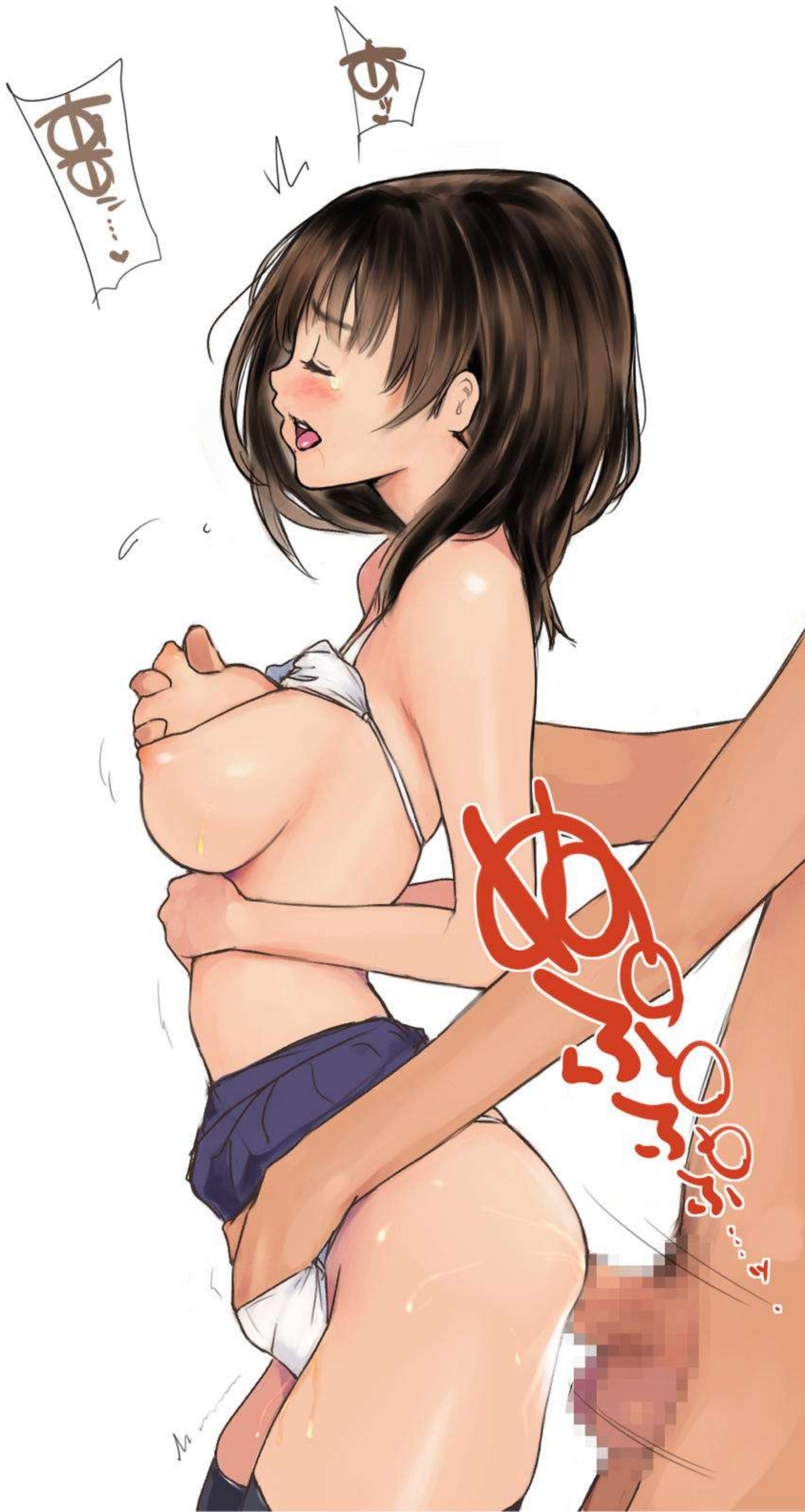




















ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ

ブッ











# TS

